

ディスコグラフィー掲載

ディスコグラフィー【2019No.159】(HP 掲載)

分類：CD

作曲家：ブラームス

曲：チェロ・ソナタ第1番ホ短調 Op.38 他

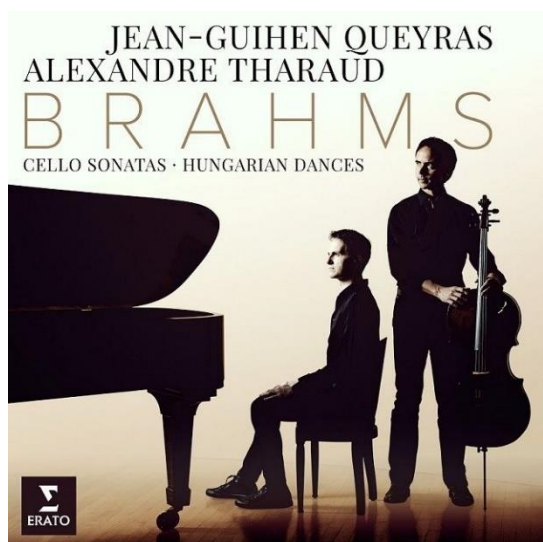
演奏：ジャン＝ギアン・ケラス (Vc) アレクサンドル・タロー(pf)・

発売：WARNER ERATO

No. : WPCS-13750

概要：

[ケラス・タローデュオリサイタル](#)で求めてきた CD です。



収録曲目：

ブラームス：

- チェロ・ソナタ第1番ホ短調 Op.38
- チェロ・ソナタ第2番ヘ長調 Op.99
- ハンガリー舞曲集より第1,4,5,7,11,14番 (ケラス&タロー編曲版)

演奏：

ジャン＝ギアン・ケラス (チェロ)

アレクサンドル・タロー (ピアノ)

録音時期：2017年3月

録音場所：ベルギー、モンス、サル・アルソニック

ネット上から得られた解説は以下のとおりです。

「ケラス&タロー 音楽的信頼感に満ちた2人による、端正なブラームス
日本でのデュオ・コンサートも多く、音楽的信頼感にみちた2人。これまでハルモニ
ア・ムンディ・フランスからリリースされていたデュオ・アルバム・プロジェクトが
ついにエラートからリリース！
格段意識しなくとも、音楽性が寄り添いあう二人の演奏。中堅からベテランの域にさ
しかかる（同じ年齢の）2人が持っている卓越した演奏技術はすでに周知のとおり。
その技術とともに、2人が醸し出す音楽への自由な感性と（柳のごとく）たおやかで
強靱な精神！決して甘さには偏らない、緻密なアンサンブル。ブラームス独特のロマ
ンティシズムと、21世紀への新ブラームス解釈最先端の広がりいずる演奏が収録され
ています。（輸入元情報）」



収録曲には、演奏会で演奏されたチェロ・ソナタ第2番とハンガリー舞曲集が含まれて
います。

二つのチェロ・ソナタは、ともにブラームスらしいメランコリックなロマンチズムを
過不足なく表現してくれています。

ハンガリー舞曲集は、一転して情熱的でジプシー音楽らしい異国情緒に溢れたもの
で、ピアノ連弾、ピアノ独奏、ヴァイオリン独奏、管弦楽、ギター独奏などで演
奏されるものですが、ケラスとタロー自身がチェロとピアノ用に編曲したものだけあ
って、それぞれの楽器の奏法を駆使した演奏になっています。演奏会でも聴くことが
できた、ケラスのチェロの技巧がこのCDでも聴くことができます。

以上